

# 第 1 章 事業の概要



## 第1章 事業の概要

### 第1節 事業の概要と背景

企業が即戦力を求める傾向はますます強まる一方、ものづくり分野における高度な技能を企業内で育成していく時間的な余裕に乏しいのが現状である。他方、公共職業訓練においては、職業訓練指導員（以下「指導員」という。）（愛称：テクノインストラクター）が不足している状況もあり、技能を習得するための十分な機会と時間が確保できないこともあることから、すべての指導員が高度な技能を齊一的かつ安定的に教授することは事実上困難な状況である。

そこで、高度な技能を構成する「優れた段取り」や「独創的な思考プロセス」をeラーニング教材に記述（形式知化）し、それを訓練に取り入れることで、企業の期待する訓練効果に応えるとともに、技能レベルの異なる訓練生に対して、安定的・段階的に高度な技能を習得させることが可能となる。

また、かかるeラーニング教材の開発は、公共職業訓練のみならず、民間においても高度な技能を飛躍的に向上させる可能性がある。

本事業では、我が国の基幹産業であるものづくり分野の中から「プラスチック射出成形用金型製造業」を取り上げ、生産性向上に向けた人材の確保・育成のため、eラーニング教材の開発とその公共・民間における活用の可能性を2年計画で検討する。

### 第2節 事業の内容

#### 2-1 対象分野

プラスチック射出成形用金型製造業

- (1) 金型設計：製品（成形品）の量産に必要な金型形状の設計
- (2) 金型製作：部品加工及び組み立て作業に関する知識と技能
- (3) 成形作業：使用する樹脂（プラスチック）の特性と成形条件の導き出し

#### 2-2 教材制作スケジュール

平成29年度（1年目/2年計画）：教材開発

平成30年度（2年目/2年計画）：教材開発（継続）及び検証

#### 2-3 本研究で得られた成果に関して考えられる活用場所（施設）及び活用方法

開発された教材は、複数の職業能力開発施設で在職者訓練等に活用することにより検証を行い、さらには民間への展開についても検討する。

